

## 第82回（2023年度）西日本文化賞 募集要項

### 1. 本賞の趣旨

文化、芸術、学術等に顕著な業績を上げ、その発展と向上に貢献した個人または団体を顕彰することにより、九州、沖縄の魅力を高め、豊かな地域づくりに寄与していきます。

### 2. 賞の種類と受賞対象者

#### ○西日本文化賞；

九州、沖縄在住または九州、沖縄出身の個人あるいは九州、沖縄内に拠点を置き、現に活動する団体が対象です。顕著な業績を上げ、当該分野の発展と向上に大きく貢献された個人または団体に贈られます。

#### ○西日本文化賞・奨励賞；

九州、沖縄在住または九州、沖縄出身の個人で、かつ受賞時に満50歳以下の方が対象です。顕著な業績を上げ、当該分野の発展と向上に貢献され、その将来性が期待される方に贈られます。

註1；九州、沖縄出身とは、出生地を問わず、幼少から高校程度まで九州、沖縄内で育った人です。

註2；九州、沖縄在住または九州、沖縄出身でなくとも、次のいずれかに該当する場合は対象とします。

- (1)九州、沖縄に特有の疾病や九州、沖縄の自然、地理、気象、歴史、考古など九州、沖縄と関係の深い内容をテーマとする研究に取り組んだ。
- (2)九州、沖縄を舞台にした小説や音楽など九州、沖縄と関係の深い内容の作品をものにした。
- (3)勤務先または所属する組織の所在地が九州、沖縄内にある。

### 3. 賞の部門

学術文化部門（学術全般）と社会文化部門（芸術、文化、社会事業）の二部門です。

### 4. 顕彰内容

西日本文化賞；賞状及び記念品、副賞（100万円）を贈呈します。

西日本文化賞・奨励賞；賞状及び記念品、副賞（50万円）を贈呈します。

### 5. 選考方法

外部の学識経験者等の選考委員8人による選考委員会において選考します。

選考委員；安部龍太郎氏（作家）、有馬学氏（福岡市博物館総館長）、大久保昭彦氏（西日本新聞社取締役）、姜尚中氏（鎮西学院大学学長）、潮谷義子氏（前熊本県

知事)、柴田建哉氏(西日本新聞文化財団理事長、西日本新聞社社長)、下村輝夫氏(福岡工業大学学長)、十時忠秀氏(佐賀国際重粒子線がん治療財団名誉理事長) (五十音順)

## 6. 応募方法

所定の推薦書に、推薦者名及び候補者に関する必要事項を記入のうえ、返送用封筒に入れて返送してください。推薦書の本財団ホームページからダウンロードして入力した場合は、推薦書のPDFとエクセルの両方をメールに添付して、下記アドレスに送信してください。郵送、メールいずれの場合も**4月7日(金)**必着です。

推薦者1人につき、複数の候補者を推薦できます。選考委員会の判断で、推薦時と異なる賞や部門に変更する場合、または前回の候補者について再度推薦をお願いする場合があります。いずれの場合も、推薦者にご連絡いたしません。他薦、自薦(=候補者兼推薦者)は問いません。

## 7. 発表

10月初旬に本財団ホームページ及び西日本新聞紙面等で発表し、原則として11月3日の文化の日に贈呈式を行います。

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人西日本新聞文化財団 事務局(斉藤) 電話;092-711-5107  
〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館内  
電子メール;jimukyoku@nishinippon-zaidan.or.jp  
ホームページ;https://nishinippon-zaidan.or.jp